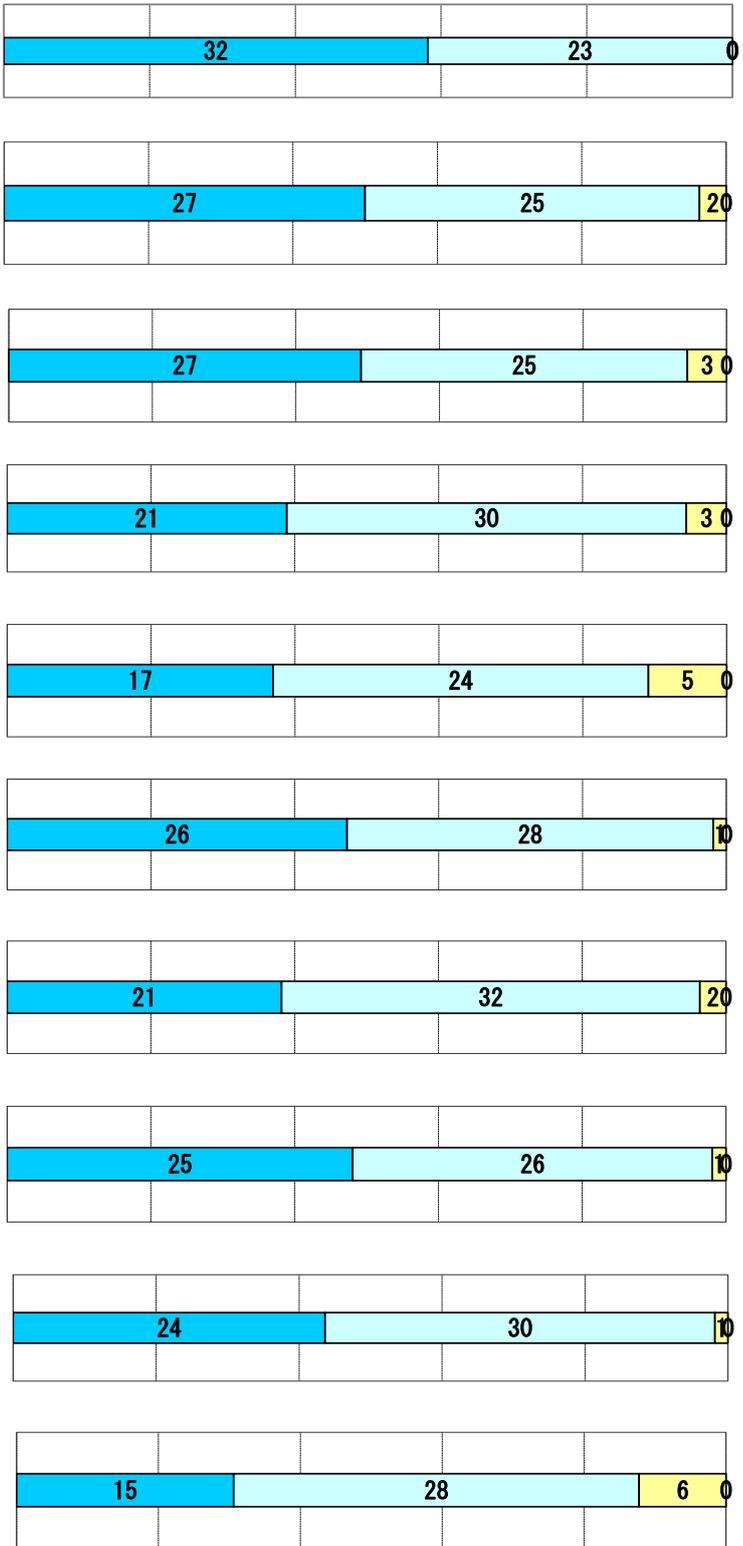


令和4年度 教育活動に関するアンケート 集計結果

資料 1

No.	項目	評価
1	〔個別プラン〕 本校は、児童生徒や保護者の願いを考慮し、実態に合った「個別プラン」を作成(評価までを含む)して提示している。	A
2	〔主体的に取り組める教育活動〕 本校は、児童生徒が主体的に取り組める活動を設定し、適切な教材などを使い、児童生徒に合った支援を行っている。 例:のびのびタイム・ゆうゆうタイム・仕事・くらし・レインボータイム・学部行事・学校行事 などの場、環境設定や支援ツールなど	A
3	〔情報共有〕 本校は、日々の学習活動や行事などの様子を保護者に丁寧に伝えている。 例:個別教育相談会、連絡帳、学部日より、学校だより(ハツ島だより)、ホームページなど	A
4	〔安全教育〕 本校は、児童生徒の安全や事故防止のための研修や体制作りに努め、児童生徒の安全教育を行っている。 例:長期休業前の生活指導、安全教育、避難訓練の実施、教職員による安全点検や防犯研修の実施など	A-
5	〔情報教育〕 本校は、授業で必要に応じて情報機器(タブレットやパソコンなど)を活用し、その際のルールやマナーなどの学習を行っている。 例:授業での情報機器活用、SNSの取り扱い、情報モラルに関する学習など	A-
6	〔保健教育・食育〕 本校は、健康な体づくりのため、保健教育、食育、運動などの学習を適切に行っている。 例:保健教育・食育の授業実践や掲示物、運動の授業、各健康診断の実施、健康観察(学校、家庭)など	A
7	〔キャリア教育〕 本校は、自立した生活を送るために必要な力(例:コミュニケーション力、生活管理、意思表示など)を育てるために、人や社会と関わったり、集団の中で役割を果たしたりする活動を設定している。 例:のびのびタイム、クラス遊び、ゆうゆうタイム、グループくらし、仕事、生活、レインボータイムなど	A-
8	〔進路学習・進路指導〕 本校は、進路選択の参考となる情報提供、事業所などの見学・体験実習、進路に関する相談対応を適切に行っている。 例:進路説明会、進路だより、進路学習会、事業所見学会、体験実習・現場実習、進路相談会、進路ケース会議など	A
9	〔教育相談〕 本校は、保護者が児童生徒のことで困ったことがあるときや児童生徒が伝えたいことがあるときに、話し合える場を設け、相談しやすい状況にある。 例:個別教育相談会、進路相談会、からごころ教室、おしゃべりサロン(保護者)、おしゃべりタイム(児童生徒)など	A
10	〔地域交流〕 本校は、地域(児童生徒の居住地、本校の所在地域、附属学園、卒業後の生活域)とつながりをもちながら教育活動を展開している。 例:オンライン・作品交換・対面での交流、作品展示や販売活動での交流、現場実習先や放課後等デイサービス事業所との連携など	B

■十分あてはまる □あてはまる □あまりあてはまらない □まったくあてはまらない



※ 回答数 55名/58名 ※「わからない」の回答は計上しない  
グラフ中の数字の単位は(名)

※評価 A:「十分あてはまる」と「あてはまる」の合計が90%以上,かつ「十分あてはまる」の割合が40%以上  
A-:「十分あてはまる」と「あてはまる」の合計が90%以上,かつ「十分あてはまる」の割合が40%未満  
B:「十分あてはまる」と「あてはまる」の合計が80%以上,90%未満  
C:「十分あてはまる」と「あてはまる」の合計が80%未満